令和7年度ハンズオン支援事業 募集概要

国土交通省 不動産·建設経済局建設業課 入札制度企画指導室令和7年2月7日

令和7年度入札契約制度の改善に向けたハンズオン支援の概要 ♥ 国土交通省



- ○国土交通省は、市区町村における入札契約制度の改善を一層進めるため、支援事業に応募された都道府 県及び支援事業者と連携し、管内の自治体に対する改善の働きかけ等を支援します。
- ○支援内容は、入札契約制度に関する説明(資料提供、動画配信等)や、改善ロードマップの作成支援の他、 管内の自治体における入札契約制度の改善状況に応じて、応募された都道府県との意見交換を踏まえて必 要な支援を実施します。

支援の概要

募集内容

■募集対象となる地方公共団体 都道府県

(本支援は、地方公共団体の予算負担は一切ございません。)

- ■支援対象 都道府県の管内市区町村
- ■募集期間 令和7年2月7日(金)~3月7日(金)
- ■支援期間 令和7年4月頃~令和8年3月頃
- ■応募・選定方法
 - ・応募方法は国土交通省から都道府県に連絡
 - ・応募いただいた中から2団体程度を選定

支援の枠組み

地方公共団体 (都道府県、管内市町村)



- 管内の自治体に対する改善 の働きかけ・助言
- 入札契約制度の改善に関す る資料提供 等

国土交通省 (業務委託契約) 支援事業者※2

※2 国土交通省が業務委託する専門的知見 を有する支援事業者です。

都道府県の主な役割

- <管内市町村の取りまとめ、 国土交诵省との連絡窓口>
- ・管内市区町村に対する入札契約制度の改 善の働きかけの具体内容の立案
- ・管内市区町村に対して、制度要綱・様式の 資料提供 等

管内市区町村の主な対応

<入札契約制度の改善>

- 入札契約制度に関する説明資料の確認や 動画配信の聴講等
- 改善ロードマップの作成
- ・入札契約制度の改善を実践等

国土交通省の主な役割

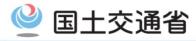
<全体マネジメント、 都道府県との連絡窓口>

支援事業者の主な役割

<入札契約制度の改善取組支援>

- 入札契約制度の説明資料の作成補助
- ・ロードマップ作成補助
- ・アンケートの集約 等

①管内市区町村の現状把握、課題の深度化



支援の流れ

①管内市区町村の現状把 握、課題の深度化 ②-1入札契約制度に関する説明(資料提供、動画配信等)

②-2各自治体に応じた必要な支援の提供

③入札契約制度の改善に 向けたロードマップの作成 ④管内市町村による入札契約制度の改善、フォローアップ

- 〇選定された都道府県は、国土交通省とともに、最新の入契調査結果をもとにして、<u>管内市区町村における入</u>札契約制度の改善状況を把握し、課題の深度化をおこないます。
- 〇入札契約制度の改善状況は、入札契約適正化法及び指針(※1)にて義務もしくは努力義務とされている事項から重点取組項目を15項目定め、改善の達成・取組状況を判断します。
- 〇都道府県は、国と連携して入札契約制度の改善を進める上で、<u>管内市区町村に対する効果的な働きかけと、</u> <u>必要な支援内容を決定します</u>。国土交通省は、必要な支援内容に基づいて支援事業者と業務委託契約(※ 2)を締結します。
- ※1 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律、公共工事の入札及び契約の適正化を図るための措置に関する指針 ※2 予算内での業務委託となることをご承知ください。

入札契約制度の改善に向けた重点取組項目

	入札契約改善に向けた重点取組15項目									
1	総合評価落札方式の活用	9	施工時期の平準化の取組							
2	低入札価格調査制度 (算定式)	10	設計変更ガイドラインの策定							
3	低入札価格調査制度 (公表時期)	11)	スライド条項の運用基準の策定							
4	最低制限価格制度 (算定式)	12	下請からの社会保険等 未加入業者の排除							
(5)	最低制限価格制度 (公表時期)	13)	第三者機関等の設置							
6	法定福利費の適切な計上	14)	義務付け事項の実施							
7	予定価格の公表時期	15)	建設キャリアアップシステムの 活用							
8	週休2日工事の実施									

重点取組項目の達成状況(他県事例)

要改善項目

_					., .						
	総合評価 落札方式		ダンピン	グ対策		予算	定価格		建設キャリア	入契法義和	務付け事項
団体	導入状況	低入札価格調	計度	最低制限価	格制度			第三者機関	アップシステム		
		価格の算定式	価格の公表時期	価格の算定式	価格の公表時期	法定福利費の 内訳明示	価格の公表時期	等の設置	(CCUS)の 活用		うち、入契情報 の公表
00市	本格導入	独自モデルを採用(R4 モデル以上の水準)	全案件事後公表	独自モデルを採用(R4 モデル以上の水準)	全案件事後公表	実施	事後公表と事前公 表を併用	未設置	未活用	未実施事項あり	未実施事項あり
00市	試行導入	-	-	R4モデルに準拠	事後公表と事前公 表を併用	未実施	全案件事前公表	設置済み	未活用	実施	実施
00市	試行導入	-	-	非公表	事後公表と事前公 表を併用	未実施	事後公表と事前公 表を併用	未設置	未活用	実施	実施
〇〇市	試行導入	-	-	独自モデルを採用(R4 モデル未満の水準)	全案件非公表	実施	全案件事前公表	設置済み	未活用	未実施事項あり	未実施事項あり
〇〇市	試行導入	-	-	R4モデルを採用	全案件事後公表	未実施	全案件事前公表	未設置	未活用	実施	実施
〇〇市	本格導入	-	-	非公表	全案件事前公表	実施	全案件事前公表	未設置	未活用	実施	実施
〇〇市	試行導入	-	-	独自モデルを採用(R4 モデル未満の水準)	全案件事前公表	実施	全案件事前公表	未設置	未活用	実施	実施
〇〇市	試行導入	-	-	H31モデルに準拠	全案件事後公表	実施	事後公表と事前公 表を併用	未設置	未活用	未実施事項あり	未実施事項あり
〇〇市	試行導入	-	-	非公表	事後公表と事前公 表を併用	実施	事後公表と事前公 表を併用	未設置	未活用	未実施事項あり	未実施事項あり
〇〇市	未導入	-	-	独自モデルを採用(R4 モデル以上の水準)	全案件事後公表	未実施	事後公表と事前公 表を併用	未設置	未活用	未実施事項あり	未実施事項あり
〇〇市	試行導入	-	-	その他の独自モデルを採 用	全案件非公表	実施	全案件事前公表	未設置	未活用	実施	実施
〇〇市	試行導入	_	-	H31モデルを採用	全案件事後公表	実施	全案件事後公表	未設置	未活用	未実施事項あり	未実施事項あり
〇〇市	試行導入	-	-	非公表	全案件事前公表	実施	全案件事前公表	未設置	未活用	未実施事項あり	未実施事項あり
〇〇市	未導入	-	_	非公表	全案件非公表	実施	全案件事後公表	設置済み	未活用	実施	実施

※令和6年度支援における15項目

-2

②入札契約制度に関する説明、各自治体に応じた必要な支援の提供



支援の流れ

①管内市区町村の現状把 握、課題の深度化 ②-1入札契約制度に関する説明(資料提供、動画配信等)

②-2各自治体に応じた必要な支援の提供

③入札契約制度の改善に 向けたロードマップの作成 ④管内市町村による入札契約制度の改善、フォローアップ

- 〇支援内容は、入札契約制度に関する説明(資料提供、動画配信等)や、改善ロードマップの作成支援の他、 管内の市区町村における入札契約制度の改善状況に応じて、必要な支援を実施します。
- 〇必要な支援内容は、一例として以下の内容を想定していますが、<u>都道府県と意見交換をおこなった後、支援</u> 内容の詳細を決定します。

入札契約制度に関する説明

<動画配信>



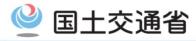




想定する必要な支援内容(一例)

- ・入札契約制度の改善が進んでいない市区町村に対して、<u>国土交通省と都道府県が連携し、幹部級</u>へ個別訪問を実施し、働きかけをおこなう。
- ・<u>都道府県と市区町村で個別相談ができるような会</u> 議体の設置に向けた支援をおこなう。
- ・改善が進んでいる管内の自治体に対して、<u>取組事例の収集</u>(導入時期・経緯や、導入にあたっての障壁とその対応及び実施・運用して課題と感じる点など)や、改善にあたって課題となる事柄についてアンケート調査をおこない、自治体内に共有する。等

③入札契約制度の改善に向けたロードマップの作成



支援の流れ

①管内市区町村の現状把 握、課題の深度化 ②-1入札契約制度に関する説明(資料提供、動画配信等)

②-2各自治体に応じた必要な支援の提供

③入札契約制度の改善に向けたロードマップの作成

④管内市町村による入札契約制度の改善、フォローアップ

- 〇管内の全ての市区町村は、入札契約制度に関する説明や、必要な支援の提供を踏まえて、入札契約制度の 改善に向けて、今後3カ年のロードマップを自ら作成します。
- ○支援事業者は、各市区町村が作成したロードマップとりまとめ市区町村全体の改善状況の可視化・共有を行います。また、国土交通省はとりまとめたロードマップを公表します。

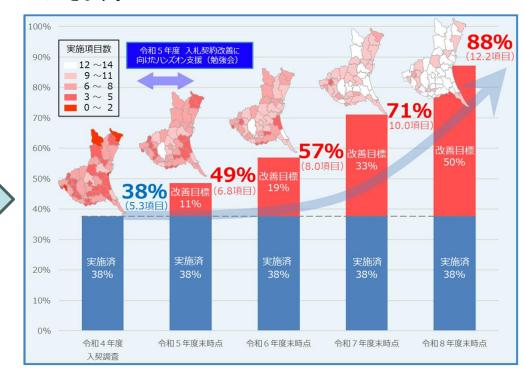
ロードマップ作成イメージ(R6埼玉県の例)

・入札契約制度の改善に向けて、関係者間(庁内)で共有することを目 的として、全ての市区町村にて、自ら作成します。

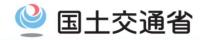
市町村名:						lÆ.			<凡例> 凡例を参考に改善計画 (予定時期) を記載、表明してください。							7.34 MIRS	,	9. 10	Administra.	1
作或年月日:			令和6年11月 令和6年度						未:未検討						系者調整 3: 実施済み 令和9年度					
重点放起項目 総会評価変利方式の活用		令和5年入契調査 並行導入			ALC: NAME OF TAXABLE PARTY.		第4四半期	第1四4個	第2四半期 第3四半期		STATISTICS.	W152328	令和8年		第4四半期	第1四半年			%473.19E	物記事項
	算主式	натебя	*	木			*	1	1	1	1	2	2	2	2	3				公表時所と同時に改善
长入礼·価格薪查制度	公表時期	#11表	*	未	,		*	1	1	1	1	2	2	2	2	3				算定式と同時に改善
景代制 隔価格制度	新士式	R44%																		
TO SCRI HARD HORICO	公表時期	事物公表																		
法定福利費の適切な計上		436																		
予定価格の公表時期		事被公表																		
連体2日工事の実施		米%																		
	(8)	未出版	未	未	*		未	1	1	2	2	3								
	(L)	248	*	*	2		*	1	1	2	2	3								
施工時期の平々化の歌網	(4)	436																		
	(tt)	¥36																		
	(€)	336																		
時計変更がイドラインの検定		李用																		滑のガイドラインを準用
スライド条項の運用基準の策	型品	3.86.2	*	1	.2		2	3												優先改善項目 (優先順位 2 位)
ž.	1070	未施士	*	1	2		2	3												優先改善項目 (優先順位2位)
下請からの社会保険等末加入	単名の辞録	全工事で2次以降を結除																		
第三有他帮待の投资		末段覆	*	*			*	-1	1	1	1	2	2	2	2	3				低入札価格調査制度と同時に改
裁務付け事項の実施		未实施事 ((27)	*	*	1		2	3												優先改善項目 (優先順位1位)
建設キャリアアップシステムの活用		未活用	*	*			*	*	未	*	*	1	1	1	1	2	2	3	3	

ロードマップのとりまとめ、成果イメージ(R5茨城県の例)

・事業開始時点では、市町村平均で約4割の達成状況でしたが、令和8年度末時点では、市町村平均で約9割の実施率を目標設定にし改善を進めていきます。



④管内市町村による入札契約制度の改善、フォローアップ



支援の流れ

①管内市区町村の現状把 握、課題の深度化 ②-1入札契約制度に関する説明(資料提供、動画配信等)

②-2各自治体に応じた必要な支援の提供

③入札契約制度の改善に 向けたロードマップの作成 ④管内市町村による入札契約制度の改善、フォローアップ

- 〇管内の市区町村は、作成したロードマップをもとに、<u>入札契約制度の改善の取組を実践</u>します。実践中は、都 道府県との連携や国への相談窓口の活用等を図りながら、目標達成に向けて継続した取組を進めます。
- ○<u>都道府県は、都道府県公契連等を通じてフォローアップを図り、市区町村全体の改善に繋がることを目指し</u>ます。なお、ロードマップは毎年年度末を目処に市町村が更新し、都道府県にて進捗状況を確認(モニタリング)します。

ハンズオン支援終了後の取組み、フォローアップ

玉

市町村 都道府県 フォローアップ ・目標の提示 ・個別目標の設定 都道府県公契連 等 進捗のモニタリング •改善取組(実践) 連携 •個別相談受付 ・進捗の共有 等 個別相談 ホットライン ホットライン(入札契約適正化相談窓口) 助言・支援 (都道府県⇒国) (市町村⇒国)

情報、資料、事例等の提供

・助言(ホットラインによる相談受付)